

翔

No.172

February

2005

石川県の大型タマムシ3種の記録

浅地 哲也

筆者が採集した大型のタマムシの仲間の記録を報告する。

■ヤマトタマムシ

2003年9月15日 石川県かほく市狩鹿野 1♂ 浅地哲也

2004年7月18日 石川県金沢市卯辰山 1♂1♀ 浅地哲也

いずれもエノキの梢を飛翔中の個体を採集した。一つは比較的遅い、一つは比較的早い記録と思われる。

■アオマダラタマムシ

2004年9月12日 石川県小松市木場 2♂ 浅地哲也

加賀地方南部に記録が集中し、小松市での記録は少なくないが、成虫の材内採集の記録としては、早い時期のものと思われる。ソヨゴの材からは、成虫と共に幼虫も見つかったが、蛹は見出せなかった。筆者の能登地方での探索は、不首尾に終わっている。

■クロマダラタマムシ

2004年10月31日 石川県かほく市指江 1♂2♀ 浅地哲也

2004年10月31日 石川県かほく市狩鹿野 3♂1♀ 浅地哲也

既知産地は、県南部の加賀市下福田が知られているに過ぎず、今回の県中部における採集は、本種の分布の新たな知見になると思われる。指江では、地上に落下した直径約15cmほどのエノキの材を割ったところ、ヤマトタマムシの幼虫とともに発見され、狩鹿野では、直径約6cmほどのエノキの材より見つかった。



アオマダラタマムシ
(小松市木場産)



クロマダラタマムシ
(かほく市指江産)

《参考文献》井村正行・中西重雄・松井正人(1997)石川県初記録となるクロマダラタマムシの採集記録と一知見. 翔(127):1.

《あさじ てつや 〒921-8021 金沢市御影町26-7》

石川県輪島市での2004年の蝶の採集・観察記録から

日吉芳朗・日吉南賀子

■クロアゲハ

河井町にある自宅の庭のミカンで採集した幼虫を飼育したところ、尾状突起がいたって太く短い1♂が羽化した。また、同地で後翅の赤斑がよく発達した1♀を採集した。

2004年7月19日	輪島市河井町	1♂ (羽化)	日吉芳朗
2004年7月23日	輪島市河井町	1♀	日吉弥生

■コムラサキ

中段町堂下の鳳至川河畔で、コムラサキ褐色型を採集した。1♂は、ヤナギの葉上に静止していたものを16時50分に、1♀は、オニグルミの枝に仕掛けておいたバナナ・ブランデートラップで吸汁していたものを16時40分に採集した。♀は、翅を閉じていたこともあり、褐色型とは気づかず胸を押したことが悔やまれる。

輪島市においては、コムラサキ褐色型は非常に珍しく、それは筆者が、その存在に注意を払うようになった1970年から2003年までの間に、ただの一度も目撃することさえなかったことからもうなずける。

また、三井町与呂見坂田でコムラサキ黒色型を採集した。これまで、この地でのヤナギの存在は確認していたが、その姿を見ることがなかった。



輪島市で採集したコムラサキ褐色型。黒色型ばかりで、褐色型は、滅多に採集できない。(上:♂ 下:♀)

黒色型	: 2004年6月13日	輪島市三井町与呂見坂田	1♂ 1♀	日吉南賀子
褐色型	: 2004年8月7日	輪島市中段町堂下	1♂	日吉芳朗
褐色型	: 2004年8月10日	輪島市中段町堂下	1♀	日吉芳朗

■ コミスジ

11時20分、大沢町の谷坂川沿いの農道で、コミスジ1♀が口吻を伸ばし吸水しているのを目撃した。当日は、薄曇で風はほとんどなく気温24℃の暑い日であったが、♀の吸水は珍しいとされているので報告する。

2004年5月8日 輪島市大沢町 1♀目撃 日吉芳朗

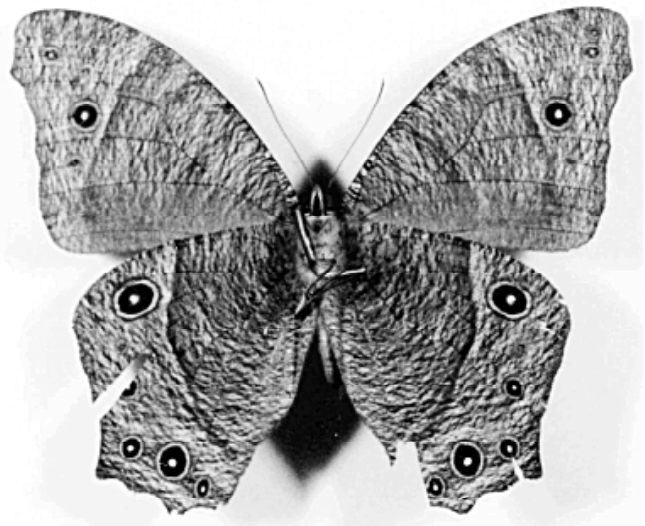
■ ツマグロヒョウモン

2004年は、宝立山と西山町で、その姿を見ることができた。9月9日と9月12日の個体は、いくぶん破損していたが、他はたいへん新鮮であり、現地で発生した可能性も考えられる。

2004年8月11日	輪島市宝立山	1♂	日吉芳朗
2004年8月25日	輪島市宝立山	1♂目撃	日吉芳朗
2004年9月9日	輪島市西山町小西山	1♂	日吉芳朗
2004年9月12日	輪島市宝立山	1♂目撃	日吉芳朗
2004年9月28日	輪島市宝立山	1♂目撃	日吉芳朗

■ ウスイロコノマチョウ

8月11日、17時12分、裏面に波状紋を有するウスイロコノマチョウが、中段町堂下の鳳至川河畔に仕掛けたバナナ・ブランドートラップで吸汁していた。天候は晴れ、風弱く、温度28℃であり、同じトラップにサトキマダラヒカゲ1♀も吸汁していた。輪島市で採集された2頭目となるが、2003年8月21日に採集された1頭目と、まったく同じ場所の同じトラップというのが興味深い（日吉芳朗、2004）。



輪島市で採集された2頭目のウスイロコノマチョウ(裏面)

また、10月22日、15時30分、袖ヶ浜の草地に静止するウスイロコノマチョウ1頭を目撃した。裏面に波状紋を有する個体で、まもなく風にあおられて飛び去ったが、10月20日に襲来した台風23号によりもたらされた可能性が高い。

2004年8月11日	輪島市中段町堂下	1♀	日吉芳朗
2004年10月22日	輪島市袖ヶ浜	1頭目撃	日吉芳朗

■オオヒカゲ

三蛇山のミズバショウ群生地では、観光地化にともない食草のカサスゲがほとんど刈り取られることもあって、2002年以降、幼虫や成虫の姿を見ることはなかった。しかし、2004年は、群生地に続く湿地帯で数頭を採集・目撃することができた。また、市街地に近い鳳至川河畔の中段町堂下でも、初めて2頭を採集した。いずれもバナナ・ブランデートラップに誘引されたものである。多産地と考えていた三井町与呂見坂田では、ほとんどその姿を見ることがなく、1♀を採集したにとどまった。

2004年7月 2日	輪島市三井町与呂見坂田	1 ♀	日吉芳朗
2004年7月 3日	輪島市三蛇山	3 ♂	日吉芳朗
2004年7月12日	輪島市三蛇山	1 ♂ 2 ♀	日吉芳朗
2004年8月 7日	輪島市中段町堂下	1 ♀	日吉芳朗
2004年8月12日	輪島市中段町堂下	1 ♀	日吉芳朗

■ゼフィルス

アカシジミは、三井町与呂見坂田で例年にない程の数を見ることができ、宝立山、鉢伏山、三蛇山でも散見した。オオミドリシジミは、ほぼ例年並の数であったが、エゾミドリシジミはいたって少なかった。ジョウザンミドリシジミは、2003年には採集できなかったが、2004年は宝立山で採集することができた。しかし、ミズイロオナガシジミとミドリシジミは、その姿を見ることがなかった。

アカシジミ	2004年6月12日	輪島市三井町与呂見坂田	2 ♀	日吉南賀子
アカシジミ	2004年6月13日	輪島市三井町与呂見坂田	2 ♂ 1 ♀	日吉芳朗
アカシジミ	2004年6月19日	輪島市宝立山	1 頭目撃	日吉芳朗
アカシジミ	2004年6月21日	輪島市鉢伏山	1 ♂ 1 ♀	日吉芳朗
アカシジミ	2004年7月 5日	輪島市三蛇山	1 ♀	日吉芳朗
オオミドリシジミ	2004年6月29日	輪島市宝立山	11 ♂ 1 ♀	日吉芳朗
ジョウザンミドリシジミ	2004年6月29日	輪島市宝立山	1 ♂	日吉芳朗
エゾミドリシジミ	2004年7月 4日	輪島市鉢伏山	4 ♂	日吉芳朗

《 参考文献 》

日吉芳朗 (2004) 石川県輪島市でウスイロコノマチョウを採集. 翔 (167) : 3.

《ひよし よしろう・ながこ 〒928-0001 輪島市河井町1部64-1》

金沢市におけるカマキリ卵鞘観察記録

松 井 正 人

■オオカマキリ

枯草やツル植物の、高さ0.15m～0.50mの所に付いていた。

2004年12月26日	金沢市東長江	1卵鞘目撃	松井正人
2005年1月15日	金沢市大場	1卵鞘目撃	松井正人
2005年1月24日	金沢市薬師	2卵鞘目撃	松井正人

■チョウセンカマキリ

樹高2.0mほどの木の、高さ1.5mの所に付いていた。

2004年11月27日	金沢市観法寺	2卵鞘目撃	松井正人
-------------	--------	-------	------

■ハラビロカマキリ

堅田では、ブロック擁壁の高さ1.0mの所に、それ以外は、大きな木の、高さ2m～4mの枝先に付いていた。

2004年11月27日	金沢市堅田	1卵鞘目撃	松井正人
2004年12月19日	金沢市湊浅野川河畔	5卵鞘目撃	松井正人
2004年12月19日	金沢市大場	1卵鞘目撃	松井正人

《まつい まさと 〒920-3121 金沢市大場町東871-15》

2004年度収支報告

会計年度は1月1日から12月31日

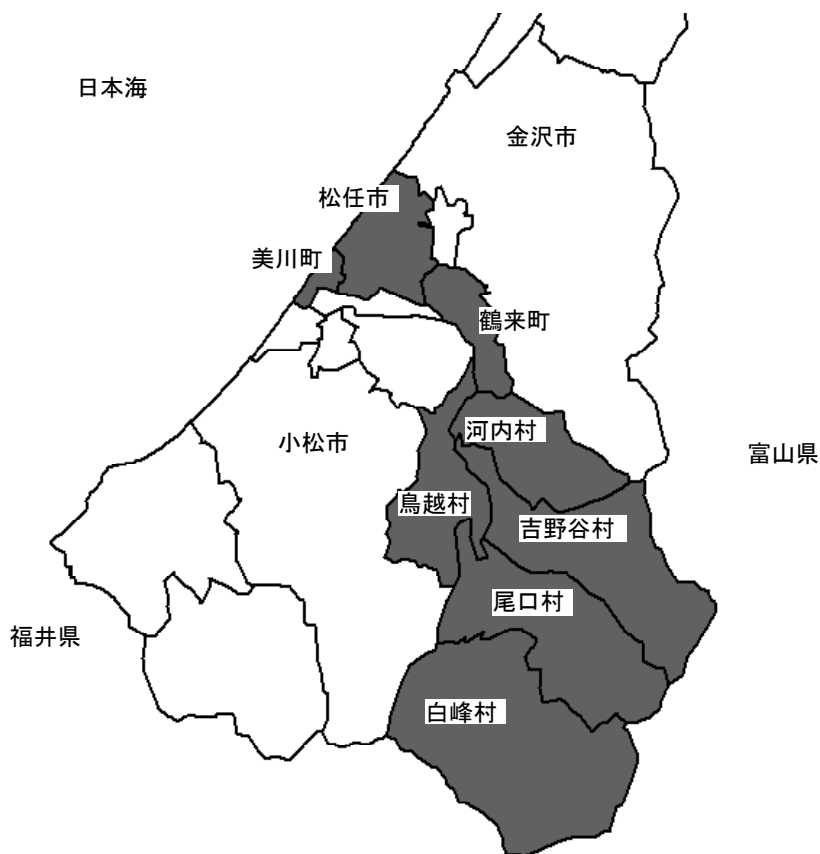
収 入		支 出	
項 目	金額 (円)	項 目	金額 (円)
2004年度会費	106,000	会誌作成費	77,700
当該年度以外会費	22,000	例会費	20,000
会誌売上金	18,000	自然史系団体協議会会費	3,000
郵送負担金	21,000	郵送費	26,800
前年度繰越金	224,108	消耗品費	1,020
		次年度繰越金	262,588
計	391,108	計	391,108

※年会費は2,000円、郵送負担金は500円

松任市・美川町・鶴来町・河内村・吉野谷村・鳥越村・尾口村・白峰村の 合併に伴う住所表示の変更

蝶談会事務局

平成17年2月1日に、松任市、石川郡美川町、同郡鶴来町、同郡河内村、同郡吉野谷村、同郡鳥越村、同郡尾口村及び同郡白峰村の1市2町5村が合併し、「白山市（はくさんし）」が誕生した。この合併に伴う住所表示の変更についてお知らせする。



■合併後の住所表示

1. 松任市

「松任市」が「白山市」に置き換わった。

表示例 松任市 相木町 → 白山市 相木町

2. 石川郡美川町

「石川郡美川町」が「白山市」に置き換わり、「字」が取れ、字名の前に「美川」が付くものと、付かないものがある。

表示例 石川郡 美川町 字 井関町 → 白山市 井関町

表示例 石川郡 美川町 字 今町 → 白山市 美川今町

3. 石川郡鶴来町

「石川郡鶴来町」が「白山市」に置き換わり、字名の前に「鶴来」が付くものと、付かないものがある。

表示例 石川郡 鶴来町 明島町 → 白山市 明島町
石川郡 鶴来町 朝日町 → 白山市 鶴来朝日町

4. 石川郡河内村

「石川郡河内村」が「白山市」に置き換わり、「字」が取れ、字名の前に「河内町」が付いた。

表示例 石川郡 河内村 字 板尾 → 白山市 河内町板尾

5. 石川郡吉野谷村

「石川郡吉野谷村」が「白山市」に置き換わり、「字」が取れた。

表示例 石川郡 吉野谷村 字 市原 → 白山市 市原

6. 石川郡鳥越村

「石川郡鳥越村」が「白山市」に置き換わり、「字」が取れ、字名の後に「町」が付いた。

表示例 石川郡 鳥越村 字 相滝 → 白山市 相滝町

7. 石川郡尾口村

「石川郡尾口村」が「白山市」に置き換わり、「字」が取れた。

表示例 石川郡 尾口村 字 尾添 → 白山市 尾添

8. 石川郡白峰村

「石川郡白峰村」が「白山市」に置き換わり、「字」が取れた。

表示例 石川郡 白峰村 字 桑島 → 白山市 桑島

■新旧対照表（松任市は省略）

旧自治体名・字名	新自治体名・町名	町名の読み方
美川町 字 井関町	→ 白山市 井関町	いせきまち
美川町 字 今町	→ 白山市 美川今町	みかわいままち
美川町 字 永代町	→ 白山市 美川永代町	みかわえいたいまち
美川町 鹿島平	→ 白山市 鹿島平	かしまだいら
美川町 字 鹿島町	→ 白山市 鹿島町	かしままち
美川町 字 北町	→ 白山市 美川北町	みかわきたまち
美川町 字 神幸町	→ 白山市 美川神幸町	みかわじんこうまち
美川町 字 新町	→ 白山市 美川新町	みかわしんまち

旧自治体名・字名	新自治体名・町名	町名の読み方
美川町 字 末広町	→ 白山市 美川末広町	みかわすえひろまち
美川町 字 末正町	→ 白山市 末正町	すえまさまち
美川町 字 長屋町	→ 白山市 長屋町	ちょうやまち
美川町 字 手取町	→ 白山市 手取町	てどりまち
美川町 字 中町	→ 白山市 美川中町	みかわなかまち
美川町 字 西米光町	→ 白山市 西米光町	にしよねみつまち
美川町 字 蓮池町	→ 白山市 蓮池町	はすいけまち
美川町 字 浜町	→ 白山市 美川浜町	みかわはままち
美川町 字 平加町	→ 白山市 平加町	ひらかまち
美川町 字 湊町	→ 白山市 湊町	みなとまち
美川町 字 南町	→ 白山市 美川南町	みかわみなみまち
美川町 字 本吉町	→ 白山市 美川本吉町	みかわもとよしまち
美川町 字 和波町	→ 白山市 美川和波町	みかわなみまち
鶴来町 明島町	→ 白山市 明島町	あからじままち
鶴来町 朝日町	→ 白山市 鶴来朝日町	つるぎあさひまち
鶴来町 荒屋町	→ 白山市 荒屋町	あらやまち
鶴来町 行町	→ 白山市 行町	あるきまち
鶴来町 安養寺町	→ 白山市 安養寺町	あんようじまち
鶴来町 安養寺	→ 白山市 安養寺	あんようじ
鶴来町 井口町	→ 白山市 井口町	いのくちまち
鶴来町 今町	→ 白山市 鶴来今町	つるぎいままち
鶴来町 後山	→ 白山市 鶴来後山	つるぎうしろやま
鶴来町 大国町	→ 白山市 鶴来大国町	つるぎおおくにまち
鶴来町 大竹町	→ 白山市 大竹町	おおだけまち
鶴来町 小柳町	→ 白山市 小柳町	おやなぎまち
鶴来町 上東町	→ 白山市 鶴来上東町	つるぎかみひがしまち
鶴来町 桑島町	→ 白山市 鶴来桑島町	つるぎくわじままち
鶴来町 坂尻町	→ 白山市 坂尻町	さかじりまち
鶴来町 三宮町	→ 白山市 三宮町	さんのみやまち
鶴来町 七原町	→ 白山市 七原町	しちはらまち
鶴来町 柴木二丁目	→ 白山市 柴木二丁目	しばきにちょうめ
鶴来町 柴木町	→ 白山市 柴木町	しばきまち
鶴来町 下東町	→ 白山市 鶴来下東町	つるぎしもひがしまち
鶴来町 白山町	→ 白山市 白山町	しらやままち
鶴来町 新町	→ 白山市 鶴来新町	つるぎしんまち
鶴来町 清沢町	→ 白山市 鶴来清沢町	つるぎせいさわまち
鶴来町 曾谷町	→ 白山市 曾谷町	そだにまち
鶴来町 知気寺町	→ 白山市 知気寺町	ちきじまち
鶴来町 知守町	→ 白山市 鶴来知守町	つるぎちもりちょう
鶴来町 千原	→ 白山市 鶴来千原	つるぎちはら
鶴来町 月橋町	→ 白山市 月橋町	つきはしまち
鶴来町 道法寺町	→ 白山市 道法寺町	どうほうじまち
鶴来町 富光寺町	→ 白山市 富光寺町	とみこうじまち
鶴来町 中島町	→ 白山市 中島町	なかじままち

旧自治体名・字名	新自治体名・町名	町名の読み方
鶴来町 中ノ郷町	→ 白山市 中ノ郷町	なかのごうまち
鶴来町 熱野町	→ 白山市 熱野町	ねつのまち
鶴来町 日詰町	→ 白山市 鶴来日詰町	つるぎひづめちょう
鶴来町 日御子町	→ 白山市 日御子町	ひのみこまち
鶴来町 日向町	→ 白山市 日向町	ひゅうがまち
鶴来町 日吉町	→ 白山市 日吉町	ひよしまち
鶴来町 深瀬新町	→ 白山市 深瀬新町	ふかぜしんまち
鶴来町 部入道町	→ 白山市 部入道町	ぶにゅうどうまち
鶴来町 古町	→ 白山市 鶴来古町	つるぎふるまち
鶴来町 本町一丁目	→ 白山市 鶴来本町一丁目	つるぎほんまちいちちょうめ
鶴来町 本町二丁目	→ 白山市 鶴来本町二丁目	つるぎほんまちにちょうめ
鶴来町 本町三丁目	→ 白山市 鶴来本町三丁目	つるぎほんまちさんちょうめ
鶴来町 本町四丁目	→ 白山市 鶴来本町四丁目	つるぎほんまちよんちょうめ
鶴来町 水戸町	→ 白山市 鶴来水戸町	つるぎみとまち
鶴来町 水戸町二丁目	→ 白山市 鶴来水戸町二丁目	つるぎみとまちにちょうめ
鶴来町 水戸町三丁目	→ 白山市 鶴来水戸町三丁目	つるぎみとまちさんちょうめ
鶴来町 水戸町四丁目	→ 白山市 鶴来水戸町四丁目	つるぎみとまちよんちょうめ
鶴来町 明法島町	→ 白山市 明法島町	みょうほうじままち
鶴来町 明光一丁目	→ 白山市 明光一丁目	めいこういちちょうめ
鶴来町 明光二丁目	→ 白山市 明光二丁目	めいこうにちょうめ
鶴来町 明光三丁目	→ 白山市 明光三丁目	めいこうさんちょうめ
鶴来町 明光四丁目	→ 白山市 明光四丁目	めいこうよんちょうめ
鶴来町 森島町	→ 白山市 森島町	もりじままち
鶴来町 八幡町	→ 白山市 八幡町	やはたまち
河内村 字 板尾	→ 白山市 河内町板尾	かわちまちいたお
河内村 字 内尾	→ 白山市 河内町内尾	かわちまちうつお
河内村 字 奥池	→ 白山市 河内町奥池	かわちまちおくいけ
河内村 字 きりの里	→ 白山市 河内町きりの里	かわちまちきりのさと
河内村 字 金間	→ 白山市 河内町金間	かわちまちきんま
河内村 字 口直海	→ 白山市 河内町口直海	かわちまちくちのみ
河内村 字 久保	→ 白山市 河内町久保	かわちまちくぼ
河内村 字 江津	→ 白山市 河内町江津	かわちまちごうづ
河内村 字 下折	→ 白山市 河内町下折	かわちまちそそり
河内村 字 中直海	→ 白山市 河内町中直海	かわちまちなかのみ
河内村 字 吹上	→ 白山市 河内町吹上	かわちまちふきあげ
河内村 字 福岡	→ 白山市 河内町福岡	かわちまちふくおか
河内村 字 ふじが丘	→ 白山市 河内町ふじが丘	かわちまちふじがおか
河内村 字 吉岡	→ 白山市 河内町吉岡	かわちまちよしおか
吉野谷村 字 市原	→ 白山市 市原	いちはら
吉野谷村 字 木滑	→ 白山市 木滑	きなめり
吉野谷村 字 木滑新	→ 白山市 木滑新	きなめりしん
吉野谷村 字 佐良	→ 白山市 佐良	さら
吉野谷村 字 瀬波	→ 白山市 瀬波	せなみ
吉野谷村 字 中宮	→ 白山市 中宮	ちゅうぐう

旧自治体名・字名	新自治体名・町名	町名の読み方
吉野谷村 字 吉野	→ 白山市 吉野	よしの
鳥越村 字 相滝	→ 白山市 相滝町	あいたきまち
鳥越村 字 阿手	→ 白山市 阿手町	あてまち
鳥越村 字 数瀬	→ 白山市 数瀬町	かずせまち
鳥越村 字 釜清水	→ 白山市 釜清水町	かましみずまち
鳥越村 字 上野	→ 白山市 上野町	かみのまち
鳥越村 字 上吉谷	→ 白山市 上吉谷町	かみよしたにまち
鳥越村 字 河合	→ 白山市 河合町	かわいまち
鳥越村 字 河原山	→ 白山市 河原山町	かわらやままち
鳥越村 字 五十谷	→ 白山市 五十谷町	ごじゅうだにまち
鳥越村 字 下野	→ 白山市 下野町	しものまち
鳥越村 字 下吉谷	→ 白山市 下吉谷町	しもよしたにまち
鳥越村 字 杉森	→ 白山市 杉森町	すぎもりまち
鳥越村 字 瀬木野	→ 白山市 瀬木野町	せぎのまち
鳥越村 字 出合	→ 白山市 出合町	であいまち
鳥越村 字 西佐良	→ 白山市 西佐良町	にしさらまち
鳥越村 字 野地	→ 白山市 野地町	のうぢまち
鳥越村 字 左礫	→ 白山市 左礫町	ひだりつぶてまち
鳥越村 字 広瀬	→ 白山市 広瀬町	ひろせまち
鳥越村 字 仏師ヶ野	→ 白山市 仏師ヶ野町	ぶしがのまち
鳥越村 字 別宮	→ 白山市 別宮町	べっくまち
鳥越村 字 別宮出	→ 白山市 別宮出町	べっくでまち
鳥越村 字 神子清水	→ 白山市 神子清水町	みこしみずまち
鳥越村 字 三坂	→ 白山市 三坂町	みさかまち
鳥越村 字 三ツ瀬	→ 白山市 三ツ瀬町	みつせまち
鳥越村 字 三ツ屋野	→ 白山市 三ツ屋野町	みつやのまち
鳥越村 字 柳原	→ 白山市 柳原町	やなぎはらまち
鳥越村 字 若原	→ 白山市 若原町	わかばらまち
鳥越村 字 渡津	→ 白山市 渡津町	わたづまち
尾口村 字 尾添	→ 白山市 尾添	おぞう
尾口村 字 女原	→ 白山市 女原	おなばら
尾口村 字 釜谷	→ 白山市 釜谷	かまだに
尾口村 字 五味島	→ 白山市 五味島	ごみじま
尾口村 字 瀬戸	→ 白山市 瀬戸	せと
尾口村 字 鴫ヶ谷	→ 白山市 鴫ヶ谷	とがたに
尾口村 字 東荒谷	→ 白山市 荒谷	あらたに
尾口村 字 東二口	→ 白山市 東二口	ひがしふたくち
尾口村 字 深瀬	→ 白山市 深瀬	ふかぜ
白峰村 字 桑島	→ 白山市 桑島	くわじま
白峰村 字 下田原	→ 白山市 下田原	しもたわら
白峰村 字 白峰	→ 白山市 白峰	しらみね

日本チヨウ類保全ネットワーク
 日本各地で姿を消していくチヨウを憂い、野生生物と人間が共存し、豊かな自然環境の維持を目指す団体で、各地の保全活動を紹介した会報を発行し、会員を募っている。

金沢城のやわらか系に異変
 金沢城公園でヒメカマキリとトゲナフシが観察されている。どちらも県内では希少種だが、大串先生によれば、公園整備時に移入された可能性が高いらしい。トゲナフシは、一時的に見られたが、ヒメカマは居着いたらしい。反対に、これまで安定して観察されたコカマキリが居なくなつた。

真冬の輪島で川にドブン
 クロコムラの幼虫を探して、輪島へ出かけた細沼氏、探し始めた途端に腰まで川に落ちた。マーケットが開く十時を待って着衣一式を購入しトイレで着替えたが、歩いた後は、無惨な事になつていた。

川の中にキラリと光るものが
 人気が高いクロコムラを狙つた三上氏、あつちの柳、こつちの柳と探し回っている内に、メガネのレンズが片方抜け落ちていたの気がついた。片眼では探せないと、細沼氏に協力を求めて三眼で探すと、サラサラ流れる小川の中にキラリと光るレンズが。

五月下旬の札幌虫採りツアー
 富山空港発で二泊三日、宿泊、食事、レンタカー、高速代、全てコミコミで五万円以内。レンタカーや高速代の事を考えると、四人で行くのが最も負担が少なく、細沼氏がメンバーを誘っている。

年頭の目標は、標本一万頭
 日吉氏、年頭にあたり、標本一万頭を宣言。全て、自分のネットで採集し展翅する。これまでに作つた標本数は、六五三頭で、虫を触つている時が、最も充実し満足した時間を過ごせるとか。

御長寿アオタテハモドキ
 金沢で採集されたアオタテハモドキの子孫が、九月中下旬に羽化した。この中の♂♀を使って人工採卵を試みたが、産まれるのは無精卵ばかり。♂は早々と死んでしまつたが♀は長寿で、なんと正月を迎えた。

標本箱が少し値上がり
 嵯峨井商事のご協力により、共同購入を続けている中野の標本箱、値段はずつと据え置きだったが、今年から消費税分程度が値上がりする。

トゲナナ調査で見つけた春
 真冬の溝掃除で見つけたフキノトウ、手にとつてかぐと浅い春の香りがする。「明日は雪」の天気予報に、今夜は小さな春を天ぶらで食べよう。

指定希少野生動物植物種
 「種の保存法」で指定する希少野生動物植物種の県条例版がこれで、指定されると、保

護区の指定や保護区の整備などができる。生息環境が限られ、環境悪化が著しい水生昆虫で指定の動きがある。

例会の記録

十二月九日(木)城南管工一階にて、午後八時から開催。

今回は、珠洲市のため池事情について、富沢氏が報告。珠洲のため池には、希少な動物植物が数多く残されているが、ブラックバスの姿が見られるようになったので、四箇所バスを駆除。バスの胃の内容物を調べたところ、多数のヤゴが確認され、池には昆虫はおろか、小型の魚も見られなかつた。

その他の話題は、富山で採れたアオタテハモドキ、徳山のムラサキシジミ、かほく市のクロマダラはこれだ、風嵐のカワラゴミ、カマキリの珍はウスバとヒメ、金沢城址のヒメカマとトゲナナ、などなど。参加は、井村、浅地、中西、松井、竹谷、富沢、細沼、山岸の八人。

会員の動き・しゃばの動き

鶴来でトゲナナフシ大作戦

十二月になって、鶴来町曾谷でトゲナナが採集されたとの情報が入った。富沢、松井、浅地の三氏は、それぞれ調査に向かったが、新たな発見は無かった。

あこがれのコブナナフシ

あの奇妙な容姿ととぼけた顔付きは、子供に人気があるだろう。大きさも五センチあり、何でも食べ、長命となれば展示に最適。アンケートを取れば、昆虫館で一番人気だろうから、展示してほしい。

だるまさんがころんだ虫

今まで動いていたが、見た瞬間に止まったような、何とも不安定な形で止まっている。「だるまさんがころんだ」と言って振り向くと、いたず

ら坊主等は、片足を上げ、わざと不安定な形で動きを止めていたのを思い出す。トゲナナが動き出す合図は、いったい何なのだろう。

薬品を駆使してアブラ抜き

多くの標本を抱えていると、アブラが浮き出た標本も少なくない。薬局を営む日吉氏のコレクションも膨大で、氏はアセトンやエーテルを駆使してアブラを抜いている。

手頃なエノキが見つからない

浅地氏のクロマダラゲットに刺激を受けた富沢氏、それらしいエノキを探して林内を探し回るも、手頃な枝が落ちていない。度重なる台風で、太い枝が落ちてると目論んでいたものの、なかなか見つからない。

ヒメとウスバは県産珍カマカマキリの珍は、ヒナとヒメかと思っていたが、ヒナの記録は結構あり、ウスバの記録がほとんど無かった。ウスバは、わずかに五頭の観察で、最近になって見付かったヒメは七頭が観察されている。

お達者トゲナナ・クラブ

トゲナナフシは暖地系の虫で、日本海側の北限は、今のところ金沢市かと思われる。成虫は冬になっても観察でき、いつまで観察可能か、調査が進められている。これまでの最遅レコードは、浅地氏の一月二十一日。

住宅地での調査にはご用心

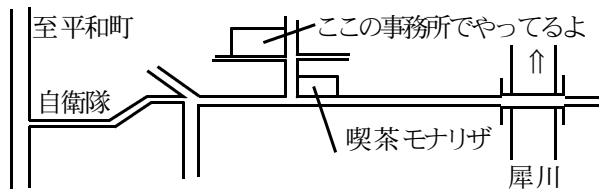
夜になると現れ、妙な姿勢で玄関先を行ったり来たり、それも度々となれば不審人物か。いつまでトゲナナが出没するか、度々通っている松井氏だが、声を掛けられてからは、トゲナナの写真を持って出かけている。

翔 172号

Tobu 2005年2月10日発行
百万石蝶談会

<http://homepage3.nifty.com/100man/>
金沢市大場町東871-15 松井方
☎920-3121 ☎076-258-2727
郵便振替 00750-8-562
印刷 小西紙店印刷所

例会は偶数月・5月・7月の第1木曜日8時から
TEL参加もOKです (076-244-3318)



目 次 (172号)

浅地哲也：石川県的大型タマムシ3種の記録	1
日吉芳朗・日吉南賀子：		
石川県輪島市での2004年の蝶の採集・観察記録から	2
松井正人：金沢市におけるカマキリ卵鞘観察記録	5
蝶談会事務局：松任市・美川町・鶴来町・河内村・吉野谷村・		
鳥越村・尾口村・白峰村の合併に伴う住所表示の変更	6
編 集 部：会員の動き・しゃばの動き	12